

ぽれぽれ

通信 vol.23

オリンピック・パラリンピック大臣政務官
 文部科学大臣政務官
 復興大臣政務官
 衆議院議員 (3期7年)

第23号 [7・8月号]

栄区 鎌倉市
 逗子市 葉山町

山本 ともひろ 40歳



ここ神奈川4区に、 オリンピック・パラリンピック大臣政務官誕生！

6月25日、オリンピック・パラリンピック(以下、オリパラ)大臣が新設され、遠藤利明代議士が任命された。それに伴いオリパラ副大臣、同大臣政務官も新設され、丹羽秀樹文科副大臣と山本ともひろ文科大臣政務官が、それぞれ兼務で任命された。山本は、既に文科政務官と復興政務官を兼務しているの、これで文科・復興・オリパラと三つの政務官を兼務するという異例の激務となってしまった。

実は、山本は、もともと文科大臣政務官としてオリパラも担務としていたが、外部に対してそのことを積極的に公言してこなかった。なぜなら、オリパラの競技会場見直し問題があったからである。当初、コンパクト五輪との考えの下、競技会場を8km圏内に整備する方針としていたが、整備コスト、自然環境への配慮、取材活動への影響という論点、そして大会後にレガシーを残すという観点から、水泳、バドミントン、馬術、セーリング、バスケット、フェンシング、レスリングなどの競技会場の見直し、昨年の夏から始まっていた。その中でセーリング会場に関して複数の候補地が議論の俎上に載っており、そのうちのひとつが山本の地元であった。従って、あくまでも公平公正な立場を維持するためにもオリパラの担当者であることを積極的に公表することを避けていたのである。

しかし、この競技会場見直し問題の解決が、オリパラ成功への最重要課題の一つであると認識していた山本は、昨年9月に文科政務官に任命されるやいなや、翌10月には日本セーリング連盟の役員や東京都の担当者、そして大会組織委員会の方々々と面会し、協議を始めていた。

セーリング競技は当初、東京湾の若洲にオリンピックマリーナの新設を予定していた。が、上記の論点から、一旦、既存の若洲ヨット訓練所の拡張を検討することとなっていた。だが、予定されていた競技海域は荒川が流れ込んで

来る場所で海流の乱れがあり競技に適さないのでは、との指摘があり、また、東日本大震災での影響で海底の汚泥に放射性物質が多くあるのでは、という報道もあった。

競技海域の問題は、全選手が同じ場所で挑むのであるから乱れが生じたとしても結果としては問題がない、となった。放射性物質に関しては、既に様々な機関が検査を実施しており問題がないことが分かっていた。

しかし、若洲ヨット訓練所の上空は、羽田空港の航空管制上の制約で空撮をすることが出来ない、ということが分かりセーリング競技をより効果的に世界中の人にお伝えすることが出来ないという致命的な問題が発生していたのである。

結果として、セーリング会場は東京湾以外で行うことになり、代替候補地として千葉市、愛知県蒲郡市、そして神奈川県江の島などの可能性を模索することになった。山本は、江の島が選ばれると競技海域は、鎌倉・逗子・葉山の海なることは容易に想像が付き、且つ山本にとっては、まさしく地元になり「我田引水」になりかねず、ともすれば利益相反ではないかと指摘される可能性も無きにしも非ずだ、と認識しつつも、この湘南の海の魅力、そして競技海域としても他の海の追随を許さない優位性を関係者たちに伝えずにはいられなかったのが、現実であった。



〔遠藤大臣(中央)、丹羽副大臣(右)と推進本部事務局の看板を掛ける山本(左)〕

政治家って普段何してるの?!

誰もが疑問に思うこと！その疑問に山本ともひろが、twitterとFacebookを使いお答えします。そこには、普段考えもしなかった政治家の活動や苦悩があります。アクセス、フォローお待ちしております。

@ty_polepole
 facebook.com/ty.polepole

衆議院議員 山本ともひろ プロフィール

昭和50年(1975年)生まれ 40歳 鎌倉在住

- 関西大学 卒業 京都大学大学院 修士課程 修了
- (財)松下政経塾 卒塾 (21期)
- 米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て
- 平成17年 衆院選 初当選 ○平成24年 衆院選 2期目の当選
- 平成26年(2014年)文科大臣政務官・復興大臣政務官 就任
- 平成26年(2014年)衆院選 神奈川4区(南関東) 3期目の当選
- 平成27年(2015年)オリンピック・パラリンピック大臣政務官 就任

(オモテ面からのつづき)

そして、なにより山本を突き動かしたのは、選手たちの声であった。今までのオリパラでもセーリング会場は、その競技の性質上、メイン会場から随分と遠い場所で行われるケースが多く、選手たちからしてみるとオリパラに参加しているのか、たんなる国際大会に参加しているのか、分からない、という嘆きとも取れる声が届いており、今回のオリパラはメイン会場の近くの東京湾で実施できるので、まさにオリパラに参加しているのだ、出場しているのだ、と実感できる大会となる、と期待に満ち溢れた声も届いていた。その矢先に競技会場見直し問題が浮上し、また今回も遠く離れた場所で競技をしなくてはいけないのか、という落胆の声も聞こえ始めていた。仮に江の島が拠点に選ばれたとしても、本紙の読者であれば、お気付きだと思うが、都内への通勤圏内であり、メイン会場からかけ離れた

場所とはならない。

最終的に、国際競技連盟の視察なども踏まえた結果、競技海域のコンディションに優れ、メイン会場からの距離も近く、1964年東京オリンピックでの実績などを総合的に考慮した結果として「江の島ヨットハーバー」が、セーリングの競技会場の拠点として選ばれた。

しかし、喜んでばかりもいられない。オリパラは海水浴シーズンの真っ盛りに行われるので相当の混雑が予想されるが、交通、宿泊、医療、飲食など、今の鎌倉、逗子、葉山ではそれに対応するインフラは不十分であろう。加えて、海で生計を営む人たちへの影響も無視できない。オリパラ開催中の休業補償など考えなければいけない課題は山積している。2020年までもう5年しかないが、これからも山本は、オリパラ大臣政務官として2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会成功に向け邁進する。

会議をするなら自由民主4区会館。



【自由民主4区会館】

JR鎌倉駅(西口)前にある自由民主4区会館は、山本ともひろの活動を支えるためだけに使うのではなく広く世に開放しています。2つの会議室を擁し、事前に予約をして頂ければ、ご利用頂けます。

但し、公職選挙法により無料で開放することが出来ません。従って右記の通り使用料を頂きます。

地域や町内の活動のための会議などにご活用頂ければ幸いです。定期的、或は商業目的にご使用になる場合はご相談下さい。



【第1会議室】



【第2会議室】

○自由民主4区会館 定員と使用料

種類と定員	使用料(円)		
	午前 9-12時	午後 13-17時	夜間 18-22時
第1会議室(15人)	1,000	1,000	1,000
第2会議室(15人)	1,000	1,000	1,000

住所:鎌倉市御成町12-4 JR鎌倉駅西口前
TEL: 0467-39-6933

あなたの駅は何枚でしょう? ぼれぼれ通信 vol.22

山本ともひろ後援会機関紙「ぼれぼれ通信」を4区内の右記の駅で朝の6:30~8:30までの2時間駅頭活動をさせて頂き本紙を配布させて頂いております。雨の日は、鞆と傘をお持ちの皆様が多いので、駅頭活動は行っておりません。

5月と6月の配布状況は右の通りです。皆様のご利用の駅はどのような状況でしょうか?

5月	駅名	枚数	6月	枚数	前月比
27日(水)	逗子駅	445	16日(火)	460	◇
※日(※)	新逗子駅	※	8日(月)	284	※
25日(月)	鎌倉駅(東口)	401	5日(金)	345	▲
15日(金)	鎌倉駅(西口)	367	22日(月)	511	◇
22日(金)	大船駅(西口)	337	29日(月)	549	◇
21日(木)	大船駅(モルル口)	447	10日(水)	531	◇
18日(月)	大船駅(東口)	437	25日(木)	487	◇
29日(金)	大船駅(笠間口)	300	11日(火)	465	◇
26日(火)	本郷台駅	414	23日(火)	511	◇
※日(※)	港南台駅	※	4日(木)	166	※
	5月配布合計	3,148	6月合計	4,309	※

ぼれぼれ通信の由来

ぼれぼれとは、ケニアの公用語のスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意味。一度に全てを変えることは無理だけど、それでも諦めずにゆっくりでも、少しずつでも政治を変えていきたい。それを誰かが、やらなければ、この国は良くならない。その活動を本紙でご報告します。↗

私は、ケニア・タンザニア米国大使館同時爆破テロの現場(ケニア)に居合わせ、政治を志すきっかけとなりました。だから、その国の言葉を使うことにしました。twitterやFacebookのアカウントのpolepoleもその思いからです。本紙をどうか末永くご愛読の程よろしく申し上げます。

- ・本部事務所 神奈川県鎌倉市大船1-6-6 大久保ビル3F TEL:0467-39-6933 FAX:0467-39-6943
- ・国会事務所 東京都千代田区永田町2-1-2 第2議員会館 1110号室 TEL:03-3508-7193 FAX:03-3508-3623
- ・自由民主4区会館 神奈川県鎌倉市御成町12-4 山田ビル3F TEL:0467-38-6411
- ・文部科学大臣政務官室 東京都千代田区霞が関3-2-2 TEL:03-6734-3503 FAX:03-6734-3584
- ・復興庁 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル6F TEL:03-5545-7230(代表)
- ・オリパラ推進本部 東京都千代田区永田町1-6-1 TEL:03-5253-2111(代表)

平成27年(2015年)7月6日発行 第23号 編集・発行 山本ともひろ後援会 ぼれぼれ通信製作委員会 鎌倉市大船1-6-6, 3F TEL 0467-39-6933 FAX 0467-39-6943

※本紙は、隔月(1, 3, 5, 7, 9, 11月)発行の機関紙です。バックナンバーについては上記事務所までご連絡下さい。またHPにも掲載しておりますのでご覧下さい。